

記者発表資料

梅雨前線による大雨に伴う国道の通行止めなどの災害対応状況
(7/4(木)8時30分現在)

1. 道路の通行止め等の状況 ～国土交通省管理分～

①斜面崩壊等による通行止め・復旧等

現在、全面通行止めを伴う斜面崩壊等は確認されていません

※都農町国道10号のゆずり車線における小規模な路面損傷は応急復旧済み

②降雨による通行止め(0区間。下記は直近の通行止め区間)

道路	区間・延長	開始日時	解除日時	累計雨量
国道10号	内山～本八重 1.5km	R1.7.3 18:10	R1.7.4 8:00	274mm
国道220号	①小内海～富士 4.5km ②宮浦～風田 11.2km	R1.7.3 15:00	R1.7.4 8:30	266mm
東九州道	日南北郷IC～日 南東郷IC 7.2km	R1.7.3 22:00	R1.7.4 8:00	267mm

2. 河川の水位等の状況 ～国土交通省管理分～

①水位の状況

- ・大淀川 岳下水位観測所(都城市)は、7月3日 16時20分にピーク水位 5.14m 氾濫危険水位(レベル4相当)に到達。その後、水位は徐々に低下し、現在は水防団待機水位以下。
- ・水防団待機水位超過(レベル1相当)は、現在1箇所(観測所)のみ。その大淀川 柏田水位観測所(宮崎市)は、水位低下中。

②施設被害状況

現時点で異常なし

3. 砂防の状況 ～国土交通省管理分～

現時点で異常なし

4. TEC-FORCEの活動状況等～宮崎県内分～

①市町村等へのリエゾンの派遣状況

7/3 10:50 宮崎県庁リエゾン 2名 活動開始

20:30 都城市リエゾン 2名 活動開始

2:30 宮崎市リエゾン 2名 活動開始

②災害対策機械の派遣状況

宮崎市支援要請により宮崎市瓜田川で排水作業中

(7/3 20時30分～夜間を通して活動中)

○ポンプ車1台、照明車1台、作業員7名

【別紙写真を参照】



※TEC-FORCEとは・・・大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を、国として円滑かつ迅速に実施することを目的とする。

発表記者クラブ

宮崎県政記者クラブ、宮崎市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

TEL:0985-24-8221 (代表)

河川副所長：岩崎 征弘 道路副所長：猪狩 名人

宮崎市からの要請を受けて瓜田川で排水ポンプ車及び照明車による内水排水の支援

